



サン電子 RX210 を使用した  
**GRM-ONE BASIC** への  
接続について

# GRM-ONE BASIC におけるRX210の接続



FTP サーバにアップロードしたデータは、GRM-ONE BASIC WEB サイトや GL-Connection 付随の Download App よりデータをダウンロードできます。ダウンロードしたデータは、GL-Connection にて確認することができます。



LTE



データロガー

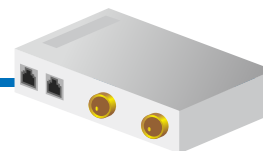


無線LAN



無線LAN親機  
(市販品)

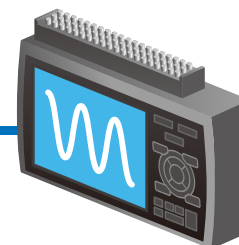
有線LAN



RX210


GRM-ONE BASIC で使用する場合は、  
ダイナミック DNS 機能は使用いたしません。

有線LAN



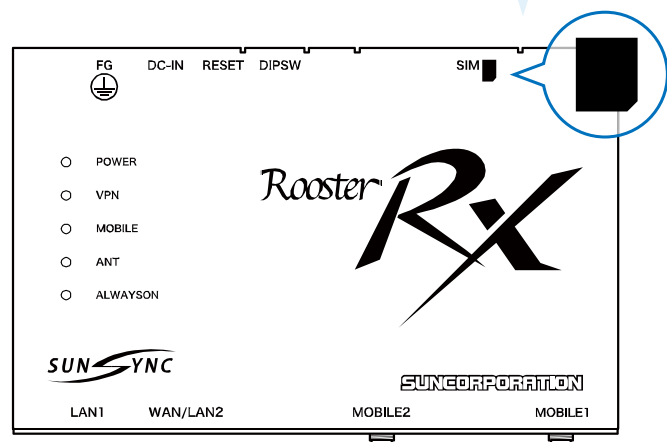
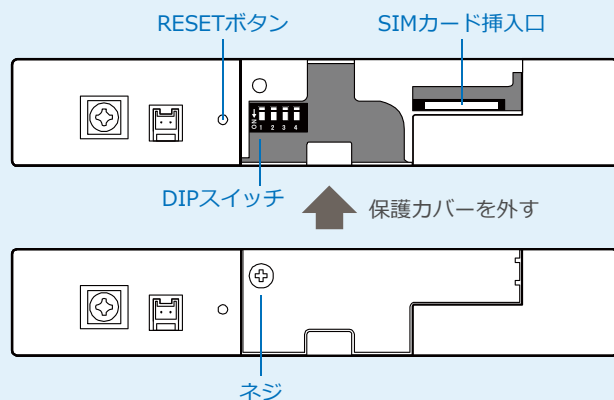
データロガー

# 設定の準備

ご用意いただく物	内容
会員登録と無料体験版の申し込み	<p>               当社ホームページより製品登録を行ってください。                下記ページの「会員登録」から登録をお願いいたします。  <a href="http://www.graphtec.co.jp/site-service-jp/pages/top.aspx">http://www.graphtec.co.jp/site-service-jp/pages/top.aspx</a> </p> <p>               GRM-ONE BASICの無料体験版の申し込みを行ってください。                後日、GRM-ONE BASICをご利用いただくための URL・ログインID・ログインパスワード・FTPホスト名等をご連絡いたします。既に、アカウント情報をお持ちの場合は、ご準備ください。             </p> 
パソコン	インターネット接続している P C
データロガー	有線LAN:PC I/F端子 LAN、または無線LANを使用
サン電子 Rooster RX210	本体および、モバイル通信アンテナ2本
ACアダプタ	サン電子 Rooster RX210用
LANケーブル	1 本(ストレート・クロスケーブルどちらでもよい)
モバイル通信カード	SIMカード(富士通パーソナルズから送付された物)
プラスドライバー	Rooster RX210 へSIMカード挿入時に必要

# Rooster RX210の設定

側面から見た図



## 1. Rooster RX210にSIMカードを挿入します。 (工場出荷時の状態からの説明となっております。)

- Rooster RX210 本体側面のネジをプラスドライバーで外します。
- SIMカードを挿入します。  
本体に表示されているイラストと同じ向きで「カチッ」と音がし、ロックされるまで挿入してください。



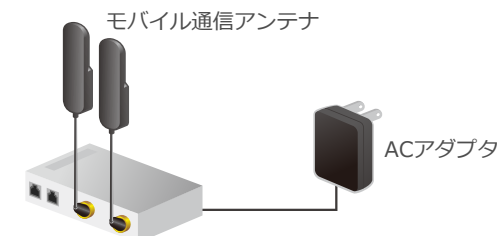
標準タイプのSIMカード(25×15mm)  
(NTTドコモ社のSIMカード)

### 工場出荷時への戻し方

DIPスイッチを工場出荷状態(全てOFF)に戻してください。  
RESET先のボタンを細いピンなどを使って6秒以上押し続けると、  
POWERランプ、MOBILEランプ、VPNランプともに点滅し、  
工場出荷時の設定に戻り、再起動します。

## 2. Rooster RX210にアンテナを接続し、ACアダプタを接続すると、 起動が始まり、しばらくするとLEDが点灯(点滅)します。

POWER : 点灯  
MOBILE : 点灯  
ANT : 点灯 モバイル通信圏内(電波強度:強)  
: 2回点滅 モバイル通信圏内(電波強度:やや弱い)  
: 点滅 モバイル通信圏内(電波強度:弱)  
: 消灯 モバイル通信圏外



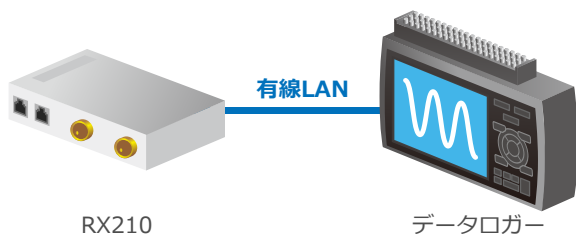
※工場出荷時状態のLAN側IPアドレスは「192.168.62.1」に設定されています。

# データロガーの設定（有線LAN接続）



※画面はGL840です。

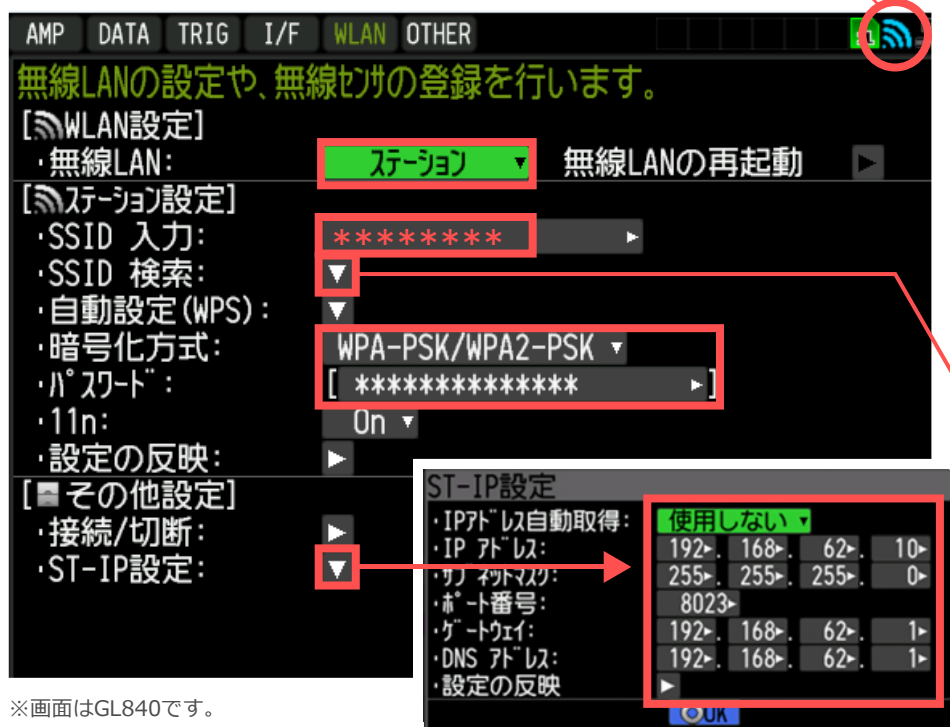
1. IPアドレス自動取得を「**使用しない**」に設定してください。
2. 下記IPアドレスを参照して設定してください。  
1台接続する場合は、「**192.168.62.10**」とします  
3台目以降は「**192.168.62.12**」・・・としてください。  
※GRM-ONE BASIC無料体験版の場合、アクセス数は3になります。  
アクセス数とは、クラウドサーバーに対する同時アクセス数です。  
その数には計測器の他にPCやネットワークカメラもカウントされます。
3. サブネットマスクを「**255.255.255.0**」に設定してください。
4. ポート番号は「**8023**」に設定してください。
5. ゲートウェイとDNSアドレスは「**192.168.62.1**」に設定してください。
6. 無通信切断は「**10分**」に設定してください。
7. 設定の反映を選択し設定を確定してください。



次に、GRM-ONE BASICと接続する為の設定が必要です。  
P7を参照ください。

# データロガーの設定（無線LAN接続）

無線LAN通信可能時には無線LAN表示が点灯します



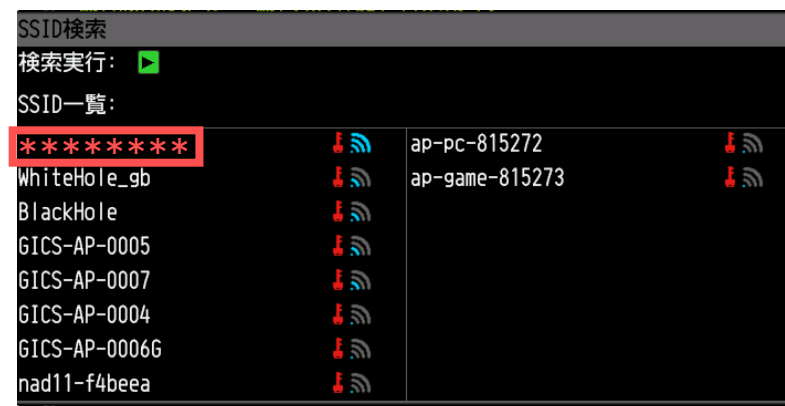
※画面はGL840です。

無線LANを利用した接続を行う場合は、事前に市販の無線LAN親機(アクセスポイント)と無線LAN対応データロガーをご準備ください。

無線LAN親機(アクセスポイント)は以下の確認と設定を行ってください。

- ・無線LAN親機(アクセスポイント)は「IEEE 802.11nに対応」、「LANポートを搭載」した製品。
- ・無線LAN親機(アクセスポイント)を「ブリッジモード」に設定。(詳しくは製品のメーカーにお問い合わせください)
- ・無線LAN親機(アクセスポイント)とRX210をそれぞれのLANポートに接続。  
※WANポートではありませんのでご注意ください。

1. ステーションにします
2. SSID検索を行い、無線LAN親機(市販品)のSSIDを選択します。



3. 暗号化方式をWPA-PSK/WPA2-PSKを選択し、パスワードを入力します。  
暗号化方式とパスワードは無線LAN親機の設定をご確認ください。
4. GL840のIPアドレス等を入力します。  
IPアドレスは有線LAN設定を参照してください。



次に、GRM-ONE BASICと接続する為の設定が必要です。  
P7を参照ください。

# データロガーの設定（GRM-ONE BASICに接続する為の設定）

有線LAN接続/無線LAN接続 両方共通の設定となります。



1. DATメニュー > バックアップ設定から  
Off以外の任意のバックアップ時間を設定してください。
2. 保存フォルダを「FTP」に設定してください。  
「Backup」の箇所を変更するとFTPサーバ上のフォルダ名を変更できます。
3. 下記設定をしてください。  
FTPサーバ : FTPホストを入力  
ユーザー名 : WEB/FTP ログインIDを入力  
パスワード : ログインパスワードを入力  
ポート番号 : 21番を設定  
PASVモード : 基本的にはOnを設定  
設定が完了しましたら、「FTPサーバの接続テスト」を行ってください。

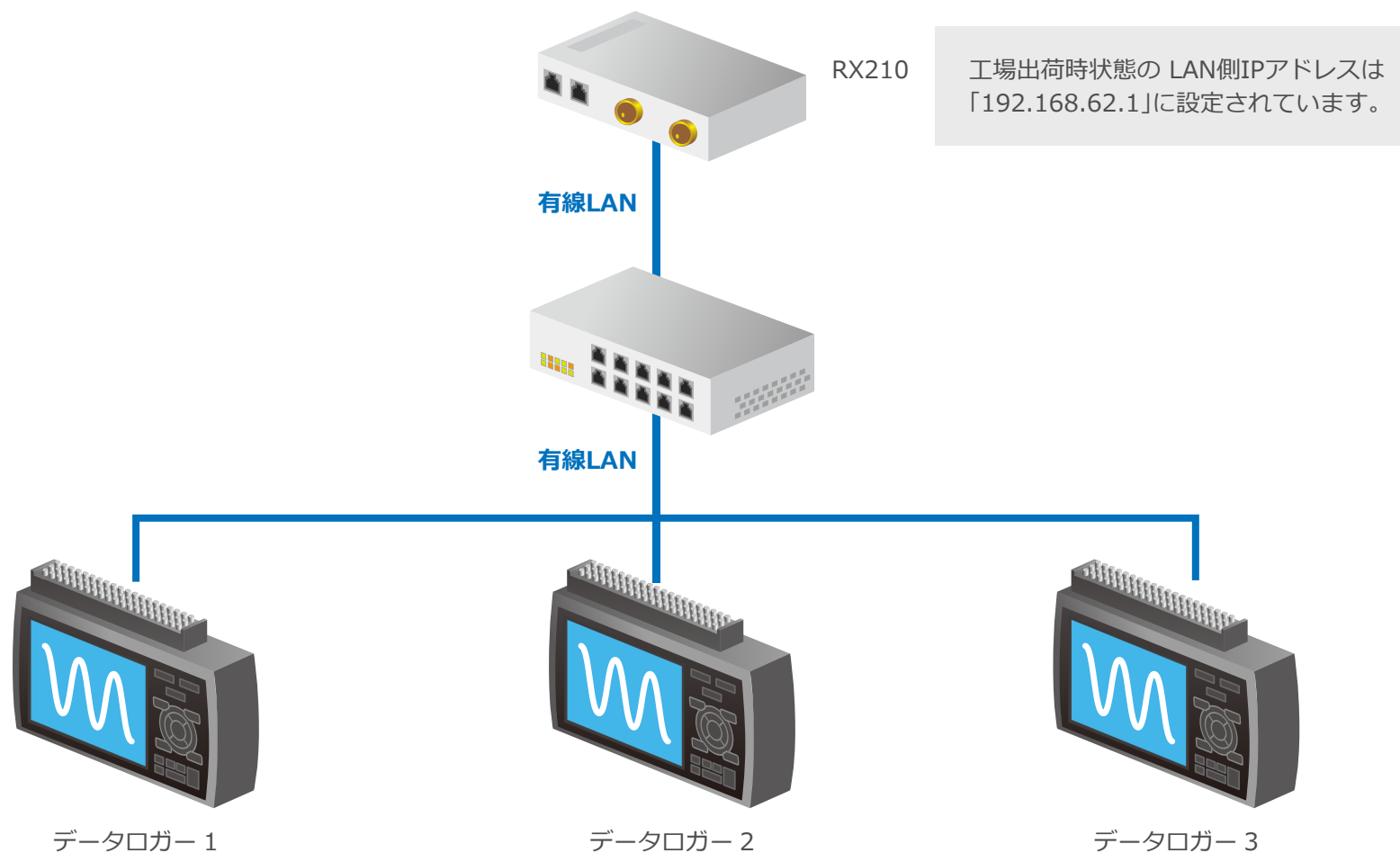
WEB/FTPログインID	GRM-B-00000001
ログインパスワード	*****
WEB URL	https://www.grm-one.net/
FTPホスト	ftp.grm-one.net

GRM-ONE BASIC無料体験版通知書(抜粋)



## その他の設定（2台以上のデータロガーを有線LANで接続する場合）

RX210にネットワークハブを接続し、ネットワークハブのデータロガーを接続してください。





# 注意事項

---

ご使用の際は以下をご注意ください

- モバイル通信は、3GB/月の送受信を行うと、128kbpsに制限されますのでご注意ください。  
できるだけ常時通信せずに、利用する場合のみ接続する運用をお勧め致します。
- モバイル通信は、本器の設置環境や周囲の状況により通信が不安定になる可能性がございますので、  
常時安定した通信が行えるわけではないことをご了承ください。
- 社内にてご利用になる場合は、ネットワークの制限により機能が使用できない場合がございます。  
その場合は自社のネットワーク管理者にご確認ください。